

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立塩浜中学校

校長 森 達也

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

コミュニティスクールは、保護者、地域みなさんと本校の「学校づくりビジョン」を共有し、一体となって学校運営に取り組み「地域とともにある学校」をめざします。

運営協議会では定期的に会議を開催し、学校運営や地域活動に関する協議を行っています。各運営委員には、会議開催日や学校公開日、体育祭や文化祭等の学校行事を参観し、生徒や教職員の様子を把握していただいています。

また、学校評価アンケートの結果から本校の強みと弱みについて分析し、さらなる高みに到達するために、様々な角度から意見や助言をいただいています。それらを可能な限り反映できるように、職員会議等で話し合い、学校運営に役立てています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

① 1年生：環境学習（磯津海岸のごみ調査） 6月3日（月）

学校づくりビジョン「環境学習を通して、SDGsについて考え行動できる人間の教育」の一環として実施しました。校区内の磯津海岸をきれいにしながら、そこにあるゴミの種別と量をワークシートにまとめました。現在世界中で問題となっているマイクロプラスチックについても確認できました。身近にある自然環境を大切にしようとする思いを新たにしました。



② 2・3年生：塩浜地区防災協議会（防災協）主催の防災教室 11月14日（木）

学校づくりビジョンには「地域とつながり多くの体験学習を通じたキャリア形成」「防災や減災についての地域の担い手を育成する教育」が明記されています。事前に防災協の方々には何度も学校に足を運んでいただき、防災教室の企画や運営に関して、ご意見をいただきました。昨年は3年生のみの対象でしたが、今年は2年生にも広げ、2学年それぞれのプログラムを準備してもらいました。講義をはじめ、起震車体験や避難所設営など生徒たちはいきいきと活動に取り組んでいました。「地域防災の担い手」としての中学生の役割の大きさを学びました。



③塩浜地区人権コンサート 12月3日(火)

塩浜地区社会福祉協議会、塩浜地区市民センター、塩浜中学校 PTA との共同開催として実施しました。四日市市内で多くの演奏活動をしている JUNCO さん、チェロ奏者の米本 希さんをお招きしました。会場全体がピアノとチェロの旋律に酔いしれました。塩浜中学校歌からステージが始まり、たくさんの曲を聴くことができました。

生徒が参加できる場面も用意され、楽しいステージとなりました。また3学年の合唱コンクールの自由曲もすべて演奏してもらいました。最後はアンコール曲「翼をください」を全員で合唱しました。塩浜地区社会福祉協議会の方々と PTA 役員さんには司会進行などをお願いしました。地域住民が気軽に中学校に足を運べるいい機会となり、みんなが笑顔になれた、大満足のコンサートとなりました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

本校は塩浜小学校とともに校区独自の柱（キーワード）として、「環境学習」と「防災」が位置付けられています。上記①・②のように、それにもとづいた教育活動が根付いていると言えます。これらの実現には、コミュニティスクール運営協議会をはじめ、地域の方々との連携や協働が欠かせません。



環境学習に関しては、昨年度は塩浜地区連合自治会長さんに「四日市公害」に関する講演をしていただきました。今年度はご都合が合わず、実施できませんでしたが来年度はぜひお願いしたいと考えています。

防災教室に関しては、前述のように回数を重ねるごとに内容がアップデートしています。来年度は防災協の方々には、今年度初めて実施した塩浜小学校との合同避難訓練にも、参加していただく予定になっています。

人権コンサートでは共同開催のメリットをいかし、開催チラシを地区市民センターに置いたり、当日の進行についてもご協力いただきました。費用面でも3者で分担することができました。今後も地域の方々とともに楽しめるコンサートを計画していきたいです。



塩浜地区は、こどもたちが大切に育てられていることが実感できます。地域や家庭の規範意識の高さが、落ち着いた学校生活にもつながっていると言えます。運営委員の皆さまには、授業や体育祭・文化祭などをご参観いただくなかで、生徒たちに気軽に声をかけてもらっていました。また運営協議会の中でも、生徒たちのことをよくほめていただきました。今後も学校・家庭・地域が一緒になって、塩浜のこどもたちの成長をサポートし、地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えています。

3 今後に向けて

今年度は11月のコミュニティスクール運営協議会を小学校との合同で開催できました。たくさんの意見交流ができ、大変有意義な運営協議会となりました。来年度は場所を小学校に移しての開催予定となっています。

運営委員でもある、地区市民センターの館長の鈴木 要 様より「先生や生徒にもっと市民センターを積極的に活用してほしい」というお声をいただきました。センターが地域と学校をつなぐ「ハブ」としての役割を果たすことができるのでは、というご意見でした。実際に、全校生徒の美術科の作品をセンターで開催された地区の文化祭に展示させていただきました。見学された方々からも大変ご好評をちょうだいすることができました。

また近年、生徒たちのなかで塩浜地区の伝統行事への興味や関心が高まっています。実際に参加している者もおります。これからもコミュニティスクール運営協議会にご協力をいただきながら、生徒への情報提供のしかたを工夫して参加者を募り、地域の伝統行事が持続可能となるよう働きかけを続けていきたいです。



別紙B

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 塩浜中 学校

委員長 今村 利紗

校 長 森 達也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会（29日）	・委員の委嘱 ・委員長選出 ・今年度の活動方針について ・今年度の学校づくりビジョンについて ・年間行事予定について ・授業見学
6		
7		
8		
9	第2回運営協議会（26日）	・体育祭見学 ・学校および生徒の様子について ・全国学力・学習状況調査の結果について ・学校指定物品の見直しについて
10		
11	第3回運営協議会（1日） （小学校合同開催）	・文化祭見学 ・学校および生徒の様子について ・地域でのこどもたちの様子について ・小中連携について
12		
1		
2	第4回運営協議会（10日）	・学校評価アンケートの分析結果について ・今年度のCS運営協議会を振り返って ・学校や地域での防災の取組について ・令和7年度のCS運営協議会委員の委嘱案について
3		